

# Sakura Citizen Collaboration Team News No.4

——市民協働チーム——



第5回市民協働チームミーティングを実施しました。  
今回は宇都宮大学の坂本先生をお迎えして、研修会を行いました。

また、岡田係長から重大なお知らせが・・・！

## introduction

### こころがけの復唱



今回の司会・ファシリテーターは福祉課の薄井さんと高齢課の大橋さんです。

人の話・発表を聞くときは……

☆オープンな心で ☆否定しない

☆前向きに ☆積極的に ☆みんな平等に

### 導入

### アイスブレイク



今回のアイスブレイクは県庁に出向中の高栖さんです。3人組で、真ん中に立った人が前後左右に倒れてくるのを残りの2人が支えます。目を瞑って後ろに倒れる時にはヒヤヒヤしましたが、後ろの人が支えることで物理的にも信頼関係と支え合いを実感しました。

### 発表 自分だけが知っているさくら市



### 岡田係長からのお知らせ



## sharing

### 共有

まだまだ知らないことも多く、さくら市の新たな魅力を知ることが出来ました。

- 喜連川の花火大会の尺玉の数は、**県内1位!**
- 小入の4月にやるお祭はあんどんを灯して飾り、インスタ映え!
- 今宮神社でやぶさめをしていたことが馬場町の名前の由来!
- 喜連川の町中にはお城を囲むようにお寺が6箇所もある!
- なつぱ館には「葉しょうが」、「ずいき」などレアな野菜がたくさん! など

内容は、グループを作り令和2年11月末までにやりたいことを実施し、「分科会」を完成させるというものでした。

今後の市民協働チームの活動にご期待ください!

### 〈分科会のルール〉

- ① 来年12月に市民公開型成果報告バトルを開催
- ② 来年3・8月に中間報告
- ③ 市民協働の手法を取り入れる
- ④ 予算0円

ワークショップ



第3回のミーティングで行った「チームでやってみたいことや興味のあること」をグループごとに意見交換し、発表しました。市のPRやイベント、市民交流など内容は多岐に渡ります。

学び

チームに参加している今の気持ちは？



講演に入る前に、「今の気持ち」を表す画像を共有しました。勤務中に全員でスマホを見せ合っている様子はちょっと異様・・・？

大空に向かって風船が飛んで希望に満ちた気持ちを表したものの、サッカーゲームの画面で役割分担の重要性について表したものなど、様々な思いを持っていることに気づきました。

講演

「市民と協働で進めていくためのコツ」



コミュニティ政策の研究や、地域連携コーディネートなどを行っている 宇都宮大学の坂本先生に講演いただきました。

- ★協働は共通の目的を持ち、終わり方を決めることが重要
- ★コミュニケーションが鍵となる
- ★小さな問題を解決して、協働はより良いものになる

協働で何をしたいか？それはなぜか？を考えます。

何をやるのかが先ではなく、「なぜ」が最初に来ることがポイントです。「なぜ？→何を？→どうやって？→どうなる？」（期待する効果）

「市民協働」からイメージする言葉を模造紙に書き出し、先にやりたいことを書いた付箋を貼り付けます。これで、大まかにグループ分けができました。

ワークショップ②



next time

次回

11月26日（火）午後2時～

喜連川社会復帰促進センターで施設見学及び施設職員との座談会を行います。

【問】 総合政策課市民活躍推進係